

安全振興会報

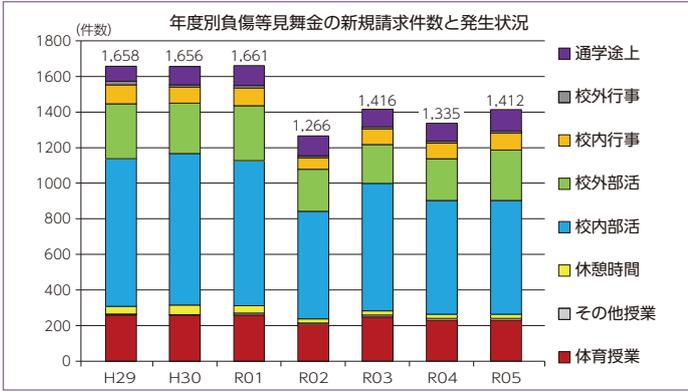
一般財団法人
神奈川県立高等学校
安全振興会

当法人は、昭和52年に創立した「神奈川県立高等学校災害共済会」を前身とし、①学校管理下における事故に対する見舞金の給付、②学校安全の普及と充実、③修学奨励金の給付、を行っています。詳細は当法人のHP、または、「令和7年度版安全振興会のご案内」をご覧ください。

見舞金等の給付状況

次の表は令和5年度の見舞金等の件数と給付金額です。グラフは直近7年間における負傷等見舞金の新規請求件数及び発生状況です。令和5年度新規災害件数は令和4年度から77件増加しましたが、この数は、コロナ前3年間の年平均より246件下回ります。

令和5年度見舞金等の件数と給付金額		
	件数(件)	金額(円)
死亡見舞金	0	0
障害見舞金	2	2,015,000
負傷等見舞金	1,779	64,916,200
歯牙欠損見舞金	1	40,000
義歯見舞金	17	1,100,000
供花料	14	1,400,000
合計	1,813	69,471,200



請求のタイムラグや生徒数の減少も考えられますが、部活動における生徒や顧問の先生方による事故対策の成果が出たものと思います。今後の動向に期待しています。

負傷の内訳

次は令和5年度の負傷の内訳件数表です。ケガが一番多いのが骨折、二番目が膝靭帯損傷という順位と比率は例年ほとんど変わりません。膝靭帯損傷の継続請求件数が多いのは、治療が長期間にわたるためです。表にはありませんが、種目別に内訳の割合を調べますと、部活動ではグラウンド種目は骨折が多く、体育館種目は靭帯損傷が多くなっています。授業や学校行事では球技種目での指の骨折が目立ちました。

令和5年度負傷等内訳表				(件数)
内訳	新規	継続	合計	
骨	686	107	793	
骨折	108	10	118	
捻挫	86	21	107	
打撲	82	12	94	
打外傷	43	3	46	
内臓損傷	11	8	19	
歯牙破折	28	6	34	
アキレス腱断裂	3	2	5	
半月板損傷	39	23	62	
膝靭帯損傷	125	127	252	
足関節靭帯損傷	101	17	118	
ヘルニア	60	18	78	
その他	40	13	53	
合計	1,412	367	1,779	

令和7年度の会費年額は次のとおりで変更はありません。

学校・課程	会費額			合計
	純掛金	費内掛金	一貫費	
高等学校(※)				
全日制	708	372	120	1,200
定時制	354	186	60	600
通信制	106	56	18	180
中等教育学校	708	372	120	1,200

(※)「高等学校」には特別支援学校高等部を含む。

テーマは、「安全」 または 「健康」

作文コンクール

応募数は1154点(16校)で昨年より49.5点増加しました。最優秀賞2点を「令和7年度版安全振興会のご案内」に掲載しました。

また、第62回神奈川県立高等学校PTA連合大会で本人による朗読が行われました。(以下、敬称略)



坂間日和さん(新城)



小林結愛さん(西湘)

最優秀賞 (5名)

中村陽菜(柏陽)、南澤茉奈(新城)、田村美樹(住吉)、足立麻緒、永野朝陽(以上、海老名)

佳作 (41名)

渡邊穂乃花(横浜桜陽)、相原里佳子、石田詩織、西城りりこ、澤田結梨、正地真渚、鈴木秋帆、富樫さくら、畑田凜、八

ポスターコンクール

応募数は163点(15校)で昨年とほぼ同数でした。最優秀賞の2点を原画として「安全推進月間」と「作文募集」のポスターを作成して、「安全推進月間」のポスターは令和6年10月末に全校に配付しました。「作文募集」のポスターは令和7年5月に全校へ配付します。(以下、敬称略)

最優秀賞 (2名)

丹生谷瑛香(茅ヶ崎)
片寄彩葉(白山)

優秀賞 (10名)

島原歩空(白山)、藤本静香、山本果歩(以上、茅ヶ崎)、岡澤采里、安田悠人、嶋田玲奈、兵藤安珠、吉岡志織(以上、市立横須賀総合)、原田詠、森谷萌愛(以上、横浜隼人)

佳作 (10名)

小笠原いなみ(岸根)、椎橋幸太(生田)、石川綾乃、服部桜以上、茅ヶ崎)、高橋奏江、中山末菜、青石純和、中島采七(以上、市立横須賀総合)、井本佳菜紗、平川心遥(以上、横浜隼人)



片寄彩葉さん(白山)



丹生谷瑛香さん(茅ヶ崎)

一般財団法人神奈川県立高等学校安全振興会
横浜市中区山下町1番地シルクセンター326号室
電話 045-274-8189 / FAX 045-274-8190
URL <http://www.kanagawa-hszen.or.jp>